

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 平田機工株式会社

コード番号 6258 URL <http://www.hirata.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平田 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長 (氏名) 安高 純一郎

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け)

TEL 096-272-5558

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	20,865	△6.2	842	1.0	818	5.3	452	△9.9
26年3月期第2四半期	22,236	34.8	833	—	776	—	502	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 233百万円 (△73.9%) 26年3月期第2四半期 894百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	43.68	—
26年3月期第2四半期	48.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	57,018		19,789			34.3
26年3月期	58,352		19,194			32.5

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 19,571百万円 26年3月期 18,987百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
26年3月期	—	0.00	—	12.50	円 銭	12.50
27年3月期	—	0.00	—	—	円 銭	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.50	円 銭	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	6.1	1,200	△30.4	1,100	△33.7	650	△22.7	62.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無
(注)詳細は、『添付資料』3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	10,756,090 株	26年3月期	10,756,090 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	370,653 株	26年3月期	410,053 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	10,366,199 株	26年3月期2Q	10,463,503 株

(注)平田機工社員持株会信託が保有する当社株式(27年3月期2Q:121,100株、26年3月期:160,500株)を自己株式に含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、『添付資料』2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料に関しましては、当社ホームページに記載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済情勢は、米国や欧州におきましては、緩やかな景気回復が継続しておりますが、米国の金融緩和縮小の影響や欧州の債務問題などで不透明感は払拭できない状況でありました。また、中国など新興国経済は、成長の鈍化や地政学的リスクなどによる景気の下振れリスクが依然として懸念される中で推移しました。一方、国内経済におきましては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が長引いておりますが、政府の経済・金融政策などにより、円安・株高が進み、景気は緩やかな回復基調が続いております。

また、企業の設備投資につきましては、企業収益の改善により回復の兆しが見られるものの、依然として設備の過剰感があり、新規設備においては慎重な姿勢が続いており、本格的な回復には至っておりません。加えて、競合企業とのコスト競争など厳しい事業環境となりました。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、事業拡大が期待できる市場や分野への積極的な展開を図るために国内・海外のグループ各社との連携による営業活動を強化し、受注量の拡大や、現地調達、現地生産量の最適化など市場の変化に柔軟に対応しながら、更なるグローバルな生産供給体制の構築を図ってまいりました。また、国内生産におきましては、事業環境および負荷状況に応じ、内部リソースを最大活用することで生産効率および内製化率の向上を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は208億65百万円（前年同期比6.2%減）となり、営業利益は8億42百万円（前年同期比1.0%増）、経常利益は8億18百万円（前年同期比5.3%増）、四半期純利益は4億52百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

事業部門別の営業概況は、以下のとおりであります。

1) 自動車関連生産設備事業

自動車関連生産設備事業におきましては、北米市場および中国市場における自動車の需要拡大や欧州市場におきましても緩やかな回復の兆しが見られる中、主力となる北米市場向けのパワートレイン関連設備、国内メーカーの海外での設備投資案件に加え、新規のお客様からの受注などにより、受注状況につきましては、着実に積み増しておりますが、売上高につきましては、売上時期の谷間にありました結果、売上高は60億24百万円（前年同期比43.5%減）となりました。

2) 半導体関連生産設備事業

半導体関連生産設備事業におきましては、スマートフォン・タブレット端末などのモバイル関連機器が市場を牽引するものの、依然として半導体市況の先行き不透明感は払拭できない状況で推移しており、シリコンウェーハ搬送設備案件におきましては、受注、売上とも低調でありましたが、製造受託案件などを予定どおり売上げました結果、売上高は69億8百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

3) 家電関連およびその他生産設備事業

家電関連およびその他生産設備事業におきましては、国内での安定的な買換え需要や新興国での経済成長を背景とした家電普及率の拡大など需要増が見込まれる中、白物家電を中心とした案件の堅調な受注に支えられました結果、売上高は47億12百万円（前年同期比62.8%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりであります。

1) 日本

日本におきましては、受注状況としては堅調に推移しておりますが、自動車関連生産設備事業での売上時期の谷間にあったことにより売上は低調に推移しました。一方、損益面では、原価率が改善しました結果、売上高は163億89百万円（前年同期比13.8%減）、営業利益は5億25百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

2) アジア

アジアにおきましては、家電関連設備および自動車関連設備などの案件を予定どおり売上げましたが、売上案件における原価の増加などが影響しました結果、売上高は33億29百万円（前年同期比58.9%増）、営業利益は1億33百万円（前年同期比67.6%減）となりました。

3) 北米

北米におきましては、自動車メーカー向けの案件を中心とした引合いは堅調であります。予定した案件の売上時期の延期などが影響しました結果、売上高は9億85百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は1億49百万円（前年同期比576.3%増）となりました。

4) 欧州

欧州におきましては、欧州市場の景気回復の兆しが見られ、自動車関連設備および家電関連設備を中心とした案件の引合い状況に改善の動きが見られるものの、売上につきましては未だ低調に推移しました結果、売上高は1億61百万円（前年同期比15.9%増）、営業損失は10百万円（前年同期は18百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて13億33百万円減少し、570億18百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金の増加6億44百万円、受取手形及び売掛金の減少32億86百万円、仕掛品の増加14億65百万円であります。負債につきましては、前連結会計年度末に比べて19億28百万円減少し、372億29百万円となりました。その主な内訳は、短期借入金の減少29億84百万円、前受金の増加15億22百万円、退職給付に係る負債の減少10億91百万円であります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の32.5%から34.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べて6億45百万円増加し、91億94百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益8億17百万円に対し、売上債権の減少29億79百万円、たな卸資産の増加14億43百万円、前受金の増加15億72百万円等により、42億85百万円の収入（前年同四半期は10億72百万円の収入）となりました。

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出1億47百万円、無形固定資産の取得による支出1億12百万円等により、2億65百万円の支出（前年同四半期は1億60百万円の支出）となりました。

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少29億58百万円、長期借入れによる収入40億円、長期借入金の返済による支出41億37百万円等により、32億92百万円の支出（前年同四半期は8億86百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年11月7日に開示しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）および「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が741,427千円減少し、利益剰余金が478,122千円増加しております。なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,569,072	9,213,596
受取手形及び売掛金	22,181,951	18,895,181
商品及び製品	242,441	128,194
仕掛品	4,681,094	6,146,126
原材料及び貯蔵品	309,724	329,314
繰延税金資産	1,628,585	1,836,359
その他	806,542	865,290
貸倒引当金	△10,903	△10,447
流動資産合計	38,408,509	37,403,615
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,254,240	4,177,891
機械装置及び運搬具(純額)	1,171,768	1,255,995
工具、器具及び備品(純額)	588,227	553,162
土地	9,768,533	9,760,417
建設仮勘定	34,920	1,000
有形固定資産合計	15,817,691	15,748,466
無形固定資産		
借地権	25,781	25,781
ソフトウェア	343,809	335,021
のれん	25,993	21,890
その他	17,046	16,908
無形固定資産合計	412,631	399,603
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,713,234	3,467,265
固定資産合計	19,943,557	19,615,335
資産合計	58,352,066	57,018,950

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,236,456	8,252,829
短期借入金	9,432,800	6,448,175
1年内返済予定の長期借入金	5,030,388	3,439,438
未払金	473,565	344,152
未払費用	1,700,598	1,836,856
未払法人税等	181,292	296,822
前受金	1,167,400	2,689,993
賞与引当金	13,109	6,354
役員賞与引当金	39,405	-
製品保証引当金	278,613	168,991
工事損失引当金	23,453	45,569
繰延税金負債	42	40
その他	375,402	851,984
流動負債合計	26,952,528	24,381,208
固定負債		
長期借入金	7,777,727	9,230,692
繰延税金負債	60,278	117,112
再評価に係る繰延税金負債	2,474,958	2,474,958
退職給付に係る負債	1,380,351	289,199
役員退職慰労引当金	220,198	24,973
資産除去債務	-	104,212
その他	291,444	607,127
固定負債合計	12,204,958	12,848,277
負債合計	39,157,486	37,229,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,633,962	2,633,962
資本剰余金	2,322,634	2,322,634
利益剰余金	10,052,832	10,852,430
自己株式	△327,548	△306,853
株主資本合計	14,681,881	15,502,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	477,220	650,898
繰延ヘッジ損益	△13,331	△271,662
土地再評価差額金	3,978,054	3,978,054
為替換算調整勘定	347,143	153,539
退職給付に係る調整累計額	△483,845	△441,897
その他の包括利益累計額合計	4,305,240	4,068,933
少数株主持分	207,457	218,357
純資産合計	19,194,579	19,789,465
負債純資産合計	58,352,066	57,018,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	22,236,048	20,865,973
売上原価	18,699,994	17,013,638
売上総利益	3,536,054	3,852,335
販売費及び一般管理費	2,702,242	3,010,014
営業利益	833,812	842,320
営業外収益		
受取利息	1,762	1,603
受取配当金	18,658	23,792
保険配当金	22,485	23,222
原材料等売却益	12,151	12,801
持分法による投資利益	1,243	1,625
その他	31,799	25,359
営業外収益合計	88,100	88,404
営業外費用		
支払利息	90,483	88,184
為替差損	43,630	3,586
その他	10,808	20,785
営業外費用合計	144,922	112,556
経常利益	776,990	818,168
特別利益		
固定資産売却益	909	1,196
投資有価証券売却益	11,738	-
特別利益合計	12,648	1,196
特別損失		
固定資産除却損	743	1,557
固定資産売却損	231	55
投資有価証券売却損	279	-
特別損失合計	1,254	1,613
税金等調整前四半期純利益	788,384	817,751
法人税等	304,924	343,323
少数株主損益調整前四半期純利益	483,460	474,428
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△18,968	21,621
四半期純利益	502,428	452,807

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	483,460	474,428
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,441	173,678
繰延ヘッジ損益	21,570	△258,330
為替換算調整勘定	407,227	△196,980
退職給付に係る調整額	-	41,078
その他の包括利益合計	411,356	△240,555
四半期包括利益	894,816	233,873
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	906,604	216,499
少数株主に係る四半期包括利益	△11,788	17,374

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	788,384	817,751
減価償却費	434,087	461,535
のれん償却額	4,242	4,411
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,222	38,755
賞与引当金の増減額(△は減少)	41,971	△6,285
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△27,629	△39,405
製品保証引当金の増減額(△は減少)	38,656	△108,954
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△165,425	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△286,295
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△552,134	△195,225
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△93,232	22,116
受取利息及び受取配当金	△20,420	△25,395
支払利息	90,483	88,184
為替差損益(△は益)	△112,468	△12,745
持分法による投資損益(△は益)	△1,243	△1,625
固定資産売却損益(△は益)	△677	△1,140
固定資産除却損	743	1,557
投資有価証券売却損益(△は益)	△11,459	—
売上債権の増減額(△は増加)	640,178	2,979,363
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,327,549	△1,443,063
仕入債務の増減額(△は減少)	699,626	301,459
未払費用の増減額(△は減少)	47,444	148,044
前受金の増減額(△は減少)	584,919	1,572,054
その他	152,132	186,020
小計	1,209,408	4,501,117
利息及び配当金の受取額	21,564	24,458
利息の支払額	△91,782	△87,115
法人税等の支払額	△66,326	△152,766
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,072,864	4,285,692

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△4,860	△386
投資有価証券の売却による収入	17,497	—
有形固定資産の取得による支出	△108,833	△147,515
有形固定資産の売却による収入	1,641	1,843
無形固定資産の取得による支出	△14,851	△112,351
定期預金の払戻による収入	—	19,848
定期預金の預入による支出	△51,216	△19,848
少数株主からの追加取得による支出	—	△6,782
投資活動によるキャッシュ・フロー	△160,622	△265,191
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	605,522	△2,958,049
長期借入れによる収入	4,499,954	4,000,000
長期借入金の返済による支出	△3,893,830	△4,137,985
自己株式の取得による支出	△97,665	—
自己株式の売却による収入	—	20,694
配当金の支払額	△131,029	△131,095
その他	△96,897	△86,520
財務活動によるキャッシュ・フロー	886,054	△3,292,955
現金及び現金同等物に係る換算差額	171,996	△81,774
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,970,293	645,771
現金及び現金同等物の期首残高	5,351,794	8,548,264
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,322,088	9,194,036

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	19,014,480	2,095,335	986,986	139,246	22,236,048
セグメント間の内部売上高 又は振替高	739,673	240,452	136,971	10,681	1,127,778
計	19,754,154	2,335,787	1,123,957	149,928	23,363,827
セグメント利益又は損失(△)	516,462	410,561	22,064	△18,453	930,635

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	930,635
棚卸資産の調整額	△97,301
その他の調整額	478
四半期連結損益計算書の営業利益	833,812

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	16,389,710	3,329,027	985,842	161,392	20,865,973
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,960,783	306,118	74,063	32,053	2,373,019
計	18,350,494	3,635,146	1,059,906	193,446	23,238,992
セグメント利益又は損失(△)	525,972	133,220	149,223	△10,223	798,192

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	798,192
棚卸資産の調整額	43,633
その他の調整額	494
四半期連結損益計算書の営業利益	842,320

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	17,588,049	86.2
アジア	3,080,207	150.2
北米	1,353,140	106.4
欧州	242,255	106.6
合計	22,263,653	93.0

当第2四半期連結累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	6,661,504	62.1
半導体関連生産設備事業	7,005,471	109.2
家電関連およびその他生産設備事業	5,356,867	130.9
その他	3,239,810	119.5
合計	22,263,653	93.0

(注) 1. 金額は、販売価格および製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第2四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
日本	21,766,985	110.6	17,743,222	112.6
アジア	3,518,688	259.2	2,323,209	99.1
北米	1,641,656	89.7	2,255,262	87.1
欧州	250,613	75.3	255,699	94.4
合計	27,177,943	117.1	22,577,394	107.7

当第2四半期連結累計期間における受注状況を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	9,609,850	113.5	9,728,847	84.7
半導体関連生産設備事業	6,441,104	93.6	3,718,851	98.5
家電関連およびその他生産設備事業	7,763,487	153.5	7,212,969	154.1
その他	3,363,500	120.3	1,916,725	187.3
合計	27,177,943	117.1	22,577,394	107.7

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	16,389,710	86.2
アジア	3,329,027	158.9
北米	985,842	99.9
欧州	161,392	115.9
合計	20,865,973	93.8

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	6,024,496	56.5
半導体関連生産設備事業	6,908,837	112.1
家電関連およびその他生産設備事業	4,712,551	162.8
その他	3,220,087	128.3
合計	20,865,973	93.8

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。